



第1回学校運営協議会が開催されました

5月29日(金)午前9時半より、本年度の第1回学校運営協議会が開催されました。今回は本年度のスタートでしたので、前半は学校運営協議会委員による授業参観、学校長からの学校経営方針の説明と、学校の取組の計画説明を行いました。後半は「自己肯定感」について熟議を行いました。協議内容は、次の通りです。

○授業参観

○学校経営方針の説明

〈育てたい資質能力〉

- ① 思いやる力(やさしい)
- ② 伝える力(つよい)
- ③ やりぬく力(やりぬく)

○学校の取組の計画

- ・学力向上に向けた取組
- ・研究推進の取組
- ・生徒指導の取組
- ・体力向上、健康・食育の取組

○熟議(自己肯定感を高めるには?)



◎学校からの学校経営方針及び取組計画の説明を行いました。全て拍手によって承認されました。その後、熟議に移りました。

◎熟議で出された意見①

○まずは学校運営協議員の皆様に「どうすれば自己肯定感を高められると思われますか？」問いかけて、KJ法でご意見をいただきました。

- ・失敗しても後悔で終わらず、自分をふり返る力をつける
- ・失敗しても受け入れてくれる環境がある
- ・好きなこと、熱中することがある
- ・人生に意味・価値を見い出す
- ・他人の良さを見つける力、考えを認める力をつける
- ・チャレンジする場がある(体験活動等)



- ・正しく評価される集団である
- ・認めてもらえる場・安心できる場がある
- ・駄目なところも愛してくれる人がある
- ・関わりの中で育つ力→→→ 子どもが活躍できる場(縦割り班活動や地域の中で)

自信をもたせる
ほめて評価する

- ・挨拶がしっかりできる子
- ・他者にやさしくできる子

◎熟議で出された意見②

○次に、始めに出された意見①を集約すると、自己肯定感を高めるためには「内からの自信と外からの評価」が大切というキーワードが見えてきましたので、「内からの自信を育てるために、地域全体でできることは？」というテーマでKJ法による熟議を行いました。

- ・放課後子供教室を利用して自信をつけさせる
- ・地域の行事に参加させる(原夏祭り、グリーンキャンペーン、社会教育、原文化祭等)
さらに、参加させるだけでなく、子供が主体となった活動を入れる
- ・地域におられる様々な分野の方の話を聞く機会を作る(地域人材を生かす)
- ・「いつも見守っているよ」という視点で挨拶をする(地域に見守られているという実感)
- ・原の魅力を訪ねる(原を知る)
- ・地域の福祉施設や団体との交流
- ・何かにチャレンジ!!(好きなこと、興味のあること)
- ・活動をPRすることで、自分たちがしたことへの価値を確認する(新聞、TV、地域だより等)



○今回の熟議で出された「自己肯定感」に関わる貴重な意見は、学校職員で共有しながら学校職員の意見も取り入れていく予定です。

○さらに第2回の熟議では地域で取り組める活動やイベントの可能性について具体的な協議を行いたいと考えています。

○23 日(火)は今年度最初の「原っこ チャレンジ・ノーメディアデー」です。今年度も、昨年度に引き続き可能な限りで「表現力」「コミュニケーション力」の育成に関わる取組をお願いします。

ひまわり 1 組が買い物学習へ行きました



6月10日(水)、ひまわり1組がクラスの友達の誕生日会に向けてファミリーマート八本松原店へ買い物学習に行きました。買い物したのはホットケーキミックス、牛乳、バナナ。代表の子がまとめてレジで支払いしました。買い物のあと、店の中を見学させていただきました。ひまわり学級では、3クラス合同でのお楽しみ会も計画しているそうです。

